



落ち着いた雰囲気の中で3学期が始まりました

3学期は1月7日に始まりました。「おはようございます！」と笑顔で登校してきた子どもたち。教室では、久し振りに会った友達と新年のあいさつを交わし合っていました。やはり、子どもたちの元気な声が響く学校は活気があって嬉しくなります。

始業式では、6年生の代表が発表した新年の抱負に自分の気持ちを重ね合わせ、真剣な面持ちで聞いていました。また、残り約50日間の学校生活をともに頑張っていこうと、縦割りのなかよし班のメンバーどうしでも新年のあいさつをしました。

校長の話として、1冊の絵本を紹介しました。

題名『ハートのレオナとエレナ』 発行所；MCML 株式会社 制作；株式会社ポプラ社
作者は、歌手の MISIA (ミーシャ) さんです。さし絵は酒田市出身の MAO (佐藤真生) さんです。

【あらすじ】

おでこにハートがあるエレナと、しつぽにハートがあるレオナのライオンの姉妹。ペリカンのムワリにアフリカのいろいろな所に連れていってもらい、「へえー！」「そうなんだ！」と新しい世界を知っていきます。例えば…

- みんな、自然といっしょにくらしている。
- 音楽があるところに、たたかいはない。 音楽が、こころをつなぐんだ。
- 字が読めなかつたために、赤ちゃんに薬とまちがえて毒薬を飲ませてしまった悲しい話。
字が読めていたら、赤ちゃんを守れたのに…
- 学ぶことで、せかいはどんどん広がる。しあわせになるためにいろんなことを学んでいく。
- 物はこわれたり、なくなったりするけど、学んだことはなくならない。一生のたからもの

【MISIA さんが伝えたかったことは？】 本の最後のページからの一部抜粋です。

知らなかつたことを知ること。気づかなかつた気持ちに気づくこと。

そして、自分とちがう誰かのことももっと知って、そして、思い合っていくこと。

レオナとエレナのように、毎日たくさんの「なんだろう？」「どうしてだろう？」を大切にしながら「へえー！」「そうなんだ！」と思えるあなただけの「こたえ」を見つけていたら、あなたも、きっとステキな「ツバサ」を持つことができるはず。その「ツバサ」があると、あなたのせかいはぐーんと広がって、せかいはもっと近いものになっていきます。その中で、あなたはきっと大切なことに気づいて、それを大事にできるようになっていくと思うのです。

この絵本でそのお手伝いができたなら、本当にうれしいです。これからもたくさんの方の「知らなかつた！」へ、みんながハートをワクワクさせながら進んでいきますように。

本は、様々な体験をさせてくれます。MISIA さんのメッセージの受け止め方は人によって違ってよいと思います。私は、子どもたちがもっともっとヒトを知ること、モノやコトを通して世界を知ることによって、幸せにつながる大切なことに気づいてほしいと願っています。

新年を迎え、新たな気持ちを 筆に込めて～書き初め～

【書き初めの由来】

由来は、平安時代にさかのぼります。宮中行事の「吉書（きっしょ）」が起源で、新年に「若水（わかみず）」で墨をすり、恵方に向かって詩歌を書き、1年の吉凶を占ったり、目標を立てたりする行事です。江戸時代に庶民や寺子屋にも広がり、現在は1年の抱負や目標を「書き初め」として表現し、字の上達や心願成就を願う大切な伝統文化として親しまれています。

【向町小の書き初め】

3学期の2日目、1月8日に各教室で一斉に取り組みました。

どの学年もお手本をよく見ながら、新年への希望や決意を込めて、清々しい気持ちで筆を運んでいました。書き初めの由来に沿って特に賞をつけることはしていません。2月の授業参観の時まで教室前に作品を展示しておりますので、どうぞご覧下さい。



準備、ありがとうございました～スキー学習始まる～

本格的な冬の季節になりました。今年度からスキー記録会は実施しませんが、スキーに親しむ目的を持って、各学年とも3回のスキー学習を赤倉スキー場で実施しています。

保護者の皆様には、スキー用具の準備をしていただき、ありがとうございました。

昨年度同様、レンタルを希望するご家庭に、大堀小やスキー場の業者からのレンタルを取り次ぐと共に、さくら連絡網を使って保護者間でのお下がりの取り次ぎも実施してみました。希望が一致したケースが何件かありました。ご協力ありがとうございました。

また、スキー学習の指導・支援には、今シーズンも毎回、保護者や外部の指導者の方々にたくさんご協力をいただいています。今回からスキースクールの方々にも依頼しています。皆さん、子どもたちの安全で楽しいスキービークルのためには、ありがとうございました。



1年生は、まずは体育館で、スキー靴やスキー板の着脱、ストックの持ち方などを練習しました。

子どもたちの中からは、町から配付されたリフト券を活用して冬休み中に親子でスキー場に足を運んだという声も聞こえてきました。ありがとうございました。

安全な雪道の登下校を心がけて～合言葉はいそのかつお～

い	いちらつで まとまって 歩こう		か	スクールバスに乗る時は からならずつけようシートベルト
そ	冬 そとでもぽかぽか 手ぶくろつけよう		つ	通学路をとおってかえります
の	／一より道／一雪遊び 遊ばないよ登下校		お	おむかえの人だけスロープ 決められた場所で迎えを待ちます